

第35号

平成23年

12月

発行

# 足尾砂防通信

発行

国土交通省

関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所

足尾砂防出張所

## 平成23年度の体験植樹が無事終了しました。

足尾砂防出張所では、国土交通省が砂防事業として山腹工の整備を行った足尾砂防堰堤上流部（日光市足尾町松木地先）において、主に小学校高学年を対象に環境学習と併せた体験植樹を実施しています。

今年度は5月14日（土）にスタートし、地元日光市内の小学校や東京都をはじめとする首都圏から多くの学校が体験植樹にご参加いただきました。

今年度の参加団体数は42団体、体験者数は2,466名、植樹本数は101本に及びましたが、冬期をむかえるため11月24日（木）をもって今年度の体験植樹は無事終了しました。多くの皆様のご参加とご尽力により足尾の山々には着実に緑が増えています。この場を借りて心から感謝を申し上げます。



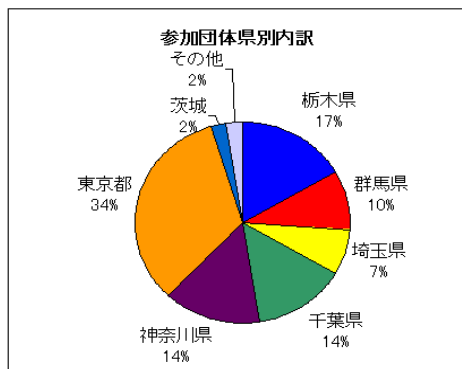
茨城県つくばみらい市からの初参加です。



佐野市からは中学校の参加もありました。



11月でも寒さに負けず頑張ってくれました。



参加42団体の都県別内訳です。

安全パトロールを実施し「工事事務防止」に努めています。

【11月は「工事事務防止強化月間」でした。】

国土交通省関東地方整備局では毎年11月を「工事事務防止強化月間」と定め、工事事務防止を目的に様々な取り組みを行っております。

11月以外でも毎月安全パトロールを実施し、現場の安全確保や盗難防止などの確認を行っています（作業用通路の手すりの高さは保たれているか、建設機械の盗難対策はされているかなど）。

今後も引き続き工事事務防止に取り組んでまいります。

工事施工中は、ご迷惑をお掛けしないよう取り組んで参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

〔安全パトロール風景〕



① 参加者全員で事前ミーティング



②現場の安全を各々確認  
(命綱はしっかりと張られているか)



③ 現場の安全を各々確認  
(フェンスからの落石防止対策)



④最後に改善点などを発表しました

## 大畑沢緑の砂防ゾーンで紅葉を見つけました。

かつての大畑沢は大雨のたびに土砂が流れ出し、草木も生えない場所でしたが、これまでに国土交通省と地元NPO法人「足尾に緑を育てる会」と連携した緑化活動によって植えられた木々が根付き、今年も見事に紅葉しました。

大畑沢より上流の松木地先でも少しずつですが着実に緑の回復が進んできています。

これまで大畑沢がどのように変わってきたか、紅葉の風景とともにご紹介します。



〔昭和12年頃の大畑沢〕



〔昭和56年頃の大畑沢〕



〔昭和62年頃の大畑沢〕



〔現在の大畑沢〕



## 砂防豆知識 とこがためこう（床固工）

**床固工とは、洪水による川底の浸食や土砂の移動を防止するために作られた主に背の低い砂防堰堤（ダム）のことをいいます。当出張所管内にある幾つもの床固工のうち主な床固工を紹介します。**



足尾砂防堰堤下流床固群（赤倉地先）



足尾砂防堰堤下流床固群（間藤地先）

### 【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

No.	工事名	施工場所	工期	施工業者
1	H22松木山腹(キャン沢)工事	松木	H23.2.16 ~ H24.3.30	(株)浜屋組
2	H22松木山腹(久蔵地区)工事	久蔵川	H23.3.11 ~ H24.2.3	中村土建(株)
3	H23長手上流砂防堰堤補強工事	久蔵川	H23.5.27 ~ H24.1.10	池下工業(株)
4	H23久蔵口山腹工事	久蔵川	H23.7.2 ~ H24.12.20	中村土建(株)
5	H23安蘇沢二号砂防堰堤補強工事	安蘇沢	H23.7.2 ~ H24.8.13	(株)山藤組
6	H23渡良瀬川砂防管内整備工事	管内	H23.6.29 ~ H23.12.13	石川建設(株)
7	H23安蘇沢三号砂防堰堤補強工事	安蘇沢	H23.9.14 ~ H24.11.11	石橋建設工業(株)

《工事関係車両の通行などにより、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。》

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所

〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17

TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087

渡良瀬川河川事務所ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>